

# シルバーつちうら

会員数

男 344人

女 121人

合計 465人

平成28年1月1日現在

2016年（平成28年1月20日発行）

第61号

編集・発行 / 土浦市シルバー人材センター広報委員会

〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町2番5号 TEL 029(824)8281 / FAX 029(823)3007

ホームページ / <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>



迎春にあたって 理事長 牧島 国法



平成二十八年の初春を迎え、えましましたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年、県内の大災害など、異常気象や景気浮揚策の恩恵も隔々までは行き届かず、当センターを取り巻く環境も相変わらず厳しい波が押し寄せております。

本年は、次に述べます「就業機会の拡大」並びに「女性を含めた会員の拡大」などの諸施策を進めてまいります。

昨年より準備を進めています「派遣事業の確立」、更なる受注拡大を目指す「一般的な家事援助サービス事業の展開」、平成二十九年「日常生活支援サービス事業展開への段取り」など、更には「ボランティア活動」による市民へのセンターPR活動など、「センター会員となったものなにかの縁」互助会の「各種行事への参加」、「同好会サークルの立上げ」や「地域会員相互の懇親」など、会員同士のつながりの輪を広げてゆきましよう。

あらゆる施策や活動の横広げを役員並びに事務局として会員の皆様のお力を結集して推し進めてまいります。

結びに、本年も皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



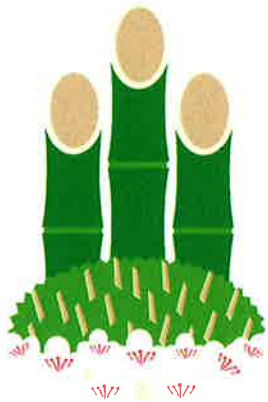
土浦市長  
中川 清

新年明けまして、おめでとうございませう。

土浦市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、平成二十八年の新春を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

また、皆様方には、日頃から市政各般にわたりまして多大なるご支援、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、戦後七十年、土浦市も市制施行七十五年という大きな節目の年でありました。少子高齢化、国際化、高度情報化、日本を取り巻く安全保障の問題、そして地球規模での環境問題など、大きな波



が打ち寄せ、まさに内憂外患、変革を求められた一年でありました。このような中、皆様方におかれましては、永年培われた豊富な知識、経験、技能を生かされ、健康や生きがいの増進と地域社会の活性化に大きく寄与されており、そのご尽力に対しまして、深く敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げます次第であります。

市といたしましても、誰もが生きがいと誇りを持って、住み慣れた地域や家庭で元気に安心して暮らすことができるよう、各施策を積極的に進めてまいりますので、皆様方には一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が会員の皆様にとりまして、素晴らしい一年でありますことを心からご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



土浦市議会議長  
矢口 清

新年あけましておめでとうございませう。

土浦市シルバー人材センターの皆様におかれましては、平成二十八年の輝かしい新春を健やかに迎えることと、心からお慶び申し上げます。

現在、わが国は世界に例を見ない速度で高齢化が進行しており、本市におきましても、七十五歳以上の方が全人口の約十二％、六十五歳以上となりますと約二十六％と、超高齢社会の真つ只中にあります。

そのような中、豊かで活力ある長寿社会を実現するために、高齢者施策の充実が市政の重要課題となっており、シルバー人材センターへの期待がますます高まっております。

貴センターの事業活動は、高齢者の就労の場の確保や生きがいの

創出など、地域社会に大きく寄与され、また、会員の皆さんの誠実で堅実な仕事ぶりにより、着実に事業成果を上げられており、心から敬意と感謝の意を表する次第です。

今年の干支である「申」(さる)は、果実が成熟して固まってく状態を表す言葉だそうです。どうか今後とも、皆様方の豊富な知識とご経験を活かされ、高齢者が安心して暮らせる平和な地域として、土浦市が成熟し実を挙げることができるよう、お力添えを賜りますことをお願い申し上げます。

結びに、土浦市シルバー人材センターの益々の発展と、会員の皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。





年男・年女を迎えられた皆様です。おめでとうございます。

申年 年男・年女

- |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 渡邊 勝利 | 前田 浩  | 渡辺 真吾 | 松井 文幸 | 小林 大助 | 馬場 徳和 | 岩崎 勝寿 | 久松 敏雄 | 坂東 正昭 | 内山 隼栄 | 大塚 三郎 | 渡辺 敏夫 | 中山 朝勝 | 奥井洋二郎 | 小泉 光雄 | 戸山 敏夫 | 齋藤 緑  | 石井 正利 | 笹原 秀子 | 鈴木 豊  | 渡邊 征之 | 福田真喜子 | 悉知 藤夫 | 埴 勇   | 塚本 恭久 | 沖田 康 | 玉井 一夫 |
| 宮本 進  | 矢野 頼枝 | 生畑目 久 | 坂寄 悌蔵 | 志賀 高昭 | 宮本 明好 | 穂積 貞夫 | 我妻 和子 | 岩井 人氣 | 酒井 義昭 | 柳澤 美満 | 安達 宏幸 | 三好 勝  | 有泉 清基 | 首村 忠  | 河村 一夫 | 岡田 勝行 | 白土 憲子 | 牧島 国法 | 中島満寿子 | 佐々木俊意 | 宇佐美貞雄 | 鈴木 義重 | 塚田佐武郎 | 松延 武信 | 中澤 勇 | 高石 留七 |

センターに思うこと



内山 隼栄

「六回目の年男なので、互助会会長から何か一言お願いします」と言われた時、ふと、結婚した時の若い頃を思い出しました。考えてみると、家の上さんも年女「二人とも七十二ですよ」と言われびっくり！お陰様で二人とも元気なので、シルバー人材センターの仕事が出来るものと感謝の気持ちで一杯です。

平成二十五年度の通常総会において互助会の継続が承認され、会長として三年余りの月日が経ちました。互助会の事業として年に、ゴルフ・カラオケ大会をそれぞれ二回、また、日帰り旅行と忘年会を行う事が出来ました。これも、互助会役員並びに事務局の皆さんの多大なるご協力のお陰と感謝いたしております。皆さんからは「随分和気あいあいの雰囲気になってきたようだ」と言ってもらえますが、参加者は全会員の二割にも満たない状況であります。これから

も、私たちスタッフ一同、会員皆さんのために頑張つて参りますので、是非、皆さんの参加ご協力を願います。

これからのシルバー人材センターの活性化を考えてみますと、第一にセンター組織体制(システム)作りの確立、第二に適正就業の推進であると、また、会員となられる方には、健康管理と仕事の依頼があれば先ずは受け、勤めてみるといった気持ちで臨み、責任をもつて二年位はきちんと勤めることを説明会で伝えることではないかと思ひます。

最後に、私事ではありますが、昭和四十七年にすし店を独立して以来、三十六年間営業し六十五歳で廃業いたしました。その後、シルバーにお世話になっておりますが、頼まれた仕事は一度も断った事はなく、この五年間で十六業種位の仕事をしてみました。これからは、「毎日健康で、仲間と楽しく」をモットーに、残り少ない人生を過ごしていきたいと思ひます。



年女もありがとうの毎日で



矢野 頼枝

私は、四中地区公民館で清掃業務をしています。公民館には多くの方が見えますので、皆様が気持ちよく利用して頂けるように、丁寧な仕事を心掛けています。

以前の職場で得た防火管理者としての知識が安全への配慮など、現在の仕事にも活かす事が出来、やりがいを感じ、また、皆様に快適な環境を提供し、喜んでいただけることが、仕事をする喜びにもなっています。

私の特技といえるかわかりませんが、手話を数年間習っており、様々な場面でお役に立てればと思ひ日々学んでいます。

シルバーでの仕事を通して学んでいるのは、感謝の心の大切さです。元気で仕事出来るのも、周囲の支えがあればこそ、『仕事場の皆様にありがとう』『家族にありがとう』『年女を無事に迎えられるありがとう』『これがありがたい』の毎日で頑張りたいと思ひます。

職場紹介

◎地区公民館での仕事

市内八か所の施設の日常及び定期清掃や夜間及び休館日開館の管理業務を行い、地域の皆さんが気持ちよく、また、安全に利用していただけるよう心掛け就業しています。また、秋には、公民館の文化祭などが行われています。

▲日常清掃業務（一名勤務）

【時間】

八時三十分～十六時三十分の間

【内容】

各施設三名のローテーションで、床清掃やごみ処理などの作業

▲定期清掃業務（六名勤務）

【回数】

年六回（施設休館日の指定日）

【内容】

床のワックスがけなどの作業

▲夜間及び休館日開館管理業務

【夜間時間】

十七時十五分～二十二時十五分の間

【休館日開館時間】

八時三十分～十七時十五分の間

【内容】

各施設二～三名のローテーションで、申請者と利用者の確認、照明・空調の管理、火気点検や施錠の確認など安全確認の作業

二中地区公民館



◎食用廃油回収の仕事

▲食用廃油拠点回収業務

【回数】

月三回（指定日）

【内容】

二名で、市内の公共施設や民間店舗を含む三十九箇所の拠点に集められた廃油を回収し、リサイクル回収容器に移し替えます。回収された廃油は、燃料として再利用されています。

廃油回収後の様子



◎市公設市場での仕事

乙戸沼公園に隣接している公設

市場で、公共性を十分認識して、清潔に維持できるように心掛け就業しています。また、一般の方の入場は出来ませんが、毎月第三土曜日の九時から十一時三十分迄「いっかつペ市」が開催され、生鮮食品などを購入する事ができます。

▲屋外清掃業務（四～五名勤務）

【時間】 八時～十六時までの間

【内容】

八から十名のローテーションで、駐車場の清掃及びごみの分別、除草などの作業

▲ごみの計量業務

【時間】 七時～十五時まで

【内容】

二施設を六名のローテーションで、市場内から持ち込まれたごみの計量などの作業

▲発泡スチロール処理業務

【時間】 十二時～十五時まで

【内容】

二名のローテーションで、市場内から持ち込まれた発泡箱を発泡溶解機で処理する作業

▲早朝業務（二名勤務）

【時間】 五時～八時三十分まで

【内容】

四名のローテーションで、管理棟の開錠、各せりの開始放送及び実施状況の確認や卸売予定数量等の掲示などの作業

公設地方卸売市場





視察研修報告

九月二十五日、千葉県佐倉市のシルバー人材センターを役員・事務局合わせて十三名で視察を行いました。佐倉市は、人口約十八万人、会員数も九百八十二人と多く、その活動内容には、参考となるものが数多くありました。

今回の研修目的である、『生活支援事業サービス』について説明を受けましたので主な内容を報告いたします。

- 一 会員により介護サービスと生活支援を行っている。
- 二 会員の有利性（社会経験・安心感）を生かすサービスの提供に努めている。
- 三 利用者の要望に応え、自立を促すサービスに徹している。
- 四 一般事業所が敬遠するサービスなどを補っている。
- 五 利用者のサービス計画については、地域の事業所や支援センターの指導を仰いでいる。
- 六 介護保険対象者外支援として家事援助の強化・短時間の作業も受け、利用者の生活を支えるサービスを行っている。

当センターでも、第六回経営戦略会議において、家事援助サービス事業及びボランティア活動のチームを発足させ推進しております。

視察研修の様子



互助会同好会報告

小菅 緑

酷暑に鎌倉を訪ねて  
今回のバス旅行は、古都鎌倉を訪れる旅でした。参加者からは『小学校の遠足以来でとても楽しみだ』という声も聞こえて来ましたが、旅行好きな私は四季折々に何度となく訪れている鎌倉ですが、今回ほど暑いと、感じたのは初めて

鶴岡八幡宮前にて



鶴岡八幡宮参拝もそこそこ、小町通りの自由散策もひたすらお土産の鳩サブレを買うために急ぎ足で通り抜けた皆さんの様子。  
京料理「御代川」で豪華な昼食を頂き一息ついた後、鎌倉五山第一位の建長寺へ。我国初の禅の専門道場として建てられ、禅寺の中で最も格式の高いお寺であり荘厳な佇まいを見せていました。  
厳しい暑さにもめげず、美しい方丈庭園までじっくり拝観し帰途につきました。次回の旅行も楽しみにしております。

玉造ゴルフクラブにて



TSグリーン倶楽部より  
昨年は、玉造ゴルフクラブ若海コースで二回開催しました。天候に恵まれ、林散策・砂遊びなど楽しく過ごすことが出来ました。

互助会だより

来年度も親睦行事の一環として、『陽春の房総・海鮮焼き食べ放題』の日帰り旅行を四月十八日(月)に計画しましたので、参加ご希望の方は、三月末日までに事務局へ申し込みください。また、五月と十月にはTSグリーン倶楽部コンペも予定しています。皆様多数のご参加をお待ちしています。

募金活動の様子



**◇ボランティア活動報告◇**  
**【赤い羽根共同募金活動】**  
 十月一日(木) 土浦駅前にて街頭募金活動を行いました。例年、土浦市シルバー人材センターのボランティア活動の一環として、率先して協力しております。  
 ※事務局にも募金箱を設置し、多くの会員さんから募金を頂き有難うございました。

清掃活動の様子



**【清掃活動】**  
 十一月と十二月の第二木曜日、午前九時から、土浦駅西口前周辺のごみ拾いを行いました。今後も、会員同士の交流・市民へのセンターPRとして、『ボランティア清掃活動』を展開していく計画です。会員皆さんの参加をよろしくお願ひします。

新入会員の紹介

(七月、十二月十五日)

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 一中地区  | 眞家美智子 | 阿久津利雄 |
|       | 橋本かつ子 | 野上 伯  |
|       | 山本 武夫 |       |
| 三中地区  | 谷川 信威 | 飯田 和枝 |
|       | 田中 春美 |       |
| 四中地区  | 倉田 正行 | 高橋 一仁 |
|       | 根本 吉治 | 橋本 隆守 |
|       | 二ツ谷茂樹 |       |
| 五中地区  | 高森 富子 | 後明 廣志 |
| 六中地区  | 小林 俊子 | 塩谷 克彦 |
|       | 井上 光一 | 井上 和子 |
| 都和中地区 | 吉原 平  | 飯塚 正  |
|       | 中島満寿子 | 濱谷 とよ |
|       | 根本 利光 |       |

事務局より

◆配分金支払い証明書について◆  
 郵送した支払い証明書は、平成二十七年に就業して得た配分金に関する証明(書)となりますので、確

定申告の必要な方は、当証明書を  
 利用して下さい。  
 ☆新しい職員が採用されました。



市川 典嗣 (三十五歳)  
 趣味 スポーツ観戦・旅行



佐藤 茂雄 (三十九歳)  
 趣味 旅行・読書  
 サッカー・家での晩酌  
 水泳・温泉入浴

頑張りますので、よろしくお願ひ  
 します。

あとがき



昨年は、当センターの懸案でありました、清掃活動のボランティアを行う事が出来ました。参加されました皆様大変ご苦勞様でした。広報委員会としましても、皆様の活動を広くPRしてまいります。

今年も良い年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

委員長 前田 浩

委員 市村節子 小林利喜夫

宮守節夫 池 和親

栗原幸男 古屋義幸